

## 2008年度 RAの活動

氏名	安 周永	所属	法学研究科
受入教員	新川 敏光		
業務内容	日韓台の公共圏と親密圏の関係主変容に関する研究		
成果	日本と韓国の移民や労働市場の変化に関する文献資料や参考文献の整理作業を通じて、親密圏をよりよくマクロな視点から理解できるようになった。		
氏名	佐藤 夏樹	所属	文学研究科
受入教員	杉本 淑彦		
業務内容	日米の家族像の比較研究		
成果	日米のそれぞれの家族像が描かれた作品、及びそれらの作品を扱った先行研究の整理を通じて、作品分析や比較研究の方法論や基礎的な知見を学ぶことができた。		
氏名	Mytko, Janusz Krzysztof	所属	文学研究科
受入教員	永井 和		
業務内容	天皇家及び皇族・華族家政問題に関する研究		
成果	倉富勇三郎日記の注釈作成の補助をすることにより、大正期の宮中に関する基礎的な事実を学ぶことができた。また、倉富日記の読解作業に従事することで、難解な日本語の手書き文書の読解力を高めることができた。		
氏名	徳丸 夏歌	所属	経済学研究科
受入教員	八木 紀一郎		
業務内容	統合される経済のもとでの地域と社会変容をとらえる理論構築研究		
成果	多数の外国人学者を補助し、それぞれのテーマに深く関わることにより、自分の研究を深めた。とくに、ウィーン大学ミルフォード教授との討論によって、オーストリア学派の経済学と社会学の認識論について知見を得た。		

氏名	和崎 光太郎	所属	人間・環境学研究科
受入教員	小山 静子		
業務内容	中等教育におけるジェンダーの構築に関する研究		
成果	これまで思想研究が中心で、現実の学校教育についての理解が十分とは言い難かったが、研究の補助を行うことによって、実際の中学校教育や高等女学校教育に関する知見を広げることができた。		
氏名	森 俊樹	所属	人間・環境学研究科
受入教員	吉田 純		
業務内容	親密圏と公共圏の再編成を分析するための理論枠組の構築に関する研究		
成果	親密圏と公共圏の再編成を分析するための理論枠組の構築に関する文献資料の整理を通じて、当該領域とくに再編成の軸としての現代社会の個人化に関する基礎的知見を得ることができた。		
氏名	福田 順	所属	経済学研究科
受入教員	久本 憲夫		
業務内容	格差問題・ワークライフバランスに関する研究		
成果	ワークライフバランスについての調査、研究の整理の作業を通じて、ワークライフバランスの基礎的な知見を得ることが出来た。		
氏名	越智 正樹	所属	農学研究科
受入教員	秋津 元輝		
業務内容	親密圏と公共圏の地域展開に関する研究		
成果	地域社会（とくに沖縄・八重山諸島）における家族とコミュニティの展開に関する文献資料、および先行研究の整理の作業を通じて、地域と家族に関する基礎的な知見を得た。		

氏名	野口 剛	所属	教育学研究科
受入教員	稲垣 恭子		
業務内容	学生文化に関する歴史社会学的研究		
成果	学生文化、師弟関係に関する資料の整理作業を通じて、教育における親密性に関する基礎的な知見を得ることができた。		
氏名	園 知子	所属	人間・環境学研究科
受入教員	田中 紀行		
業務内容	公共圏と『多元的近代』の社会学理論に関する研究		
成果	「多元的近代」および公共圏に関する英語・ドイツ語の研究文献の収集・整理を通じてこの分野の研究状況に関する知識を得ることができた。		
氏名	有菌 真代	所属	文学研究科
受入教員	松田 素二		
業務内容	親密圏と公共圏に関するインドネシア・タイの研究		
成果	インドネシアにおけるハンセン病患者の施設において聞き取り調査を継続してきたが、タイ、日本、韓国といったアジアの文脈での比較調査を行うさいの枠組について貴重なデータを得ることができた。		
氏名	片田孫 朝日	所属	文学研究科
受入教員	押川 文子		
業務内容	インドにおける親密圏と公共圏の研究		
成果	整理作業を通じて、日本以外の地域における研究蓄積やアプローチのあり方に触れることができ、自分の研究に比較の視点を加えることができた。		

氏名	Rajkai Tibor	所属	文学研究科
受入教員	杉浦 和子		
業務内容	日本、中国の近代家族変容に関する比較社会学にかかるとる研究		
成果	日本、中国の近代家族変容に関する比較社会学にかかるとる研究資料等の整理作業を通じて、アジア近代家族の基礎的な知見を得ることができた。		
氏名	小城 拓理	所属	文学研究科
受入教員	水谷 雅彦		
業務内容	現代倫理学における公共圏論に関する研究		
成果	現代倫理学における公共圏に関する文献資料、および先行論文の整理の作業を通じて公共圏の基礎的な知見を得ることができた。		
氏名	鈴木 史己	所属	文学研究科
受入教員	木津 祐子		
業務内容	混用語的性格の色濃い官話語学教本テキストが伝える文化・教育の実像を再構築する研究		
成果	現代の中国系移民のもつネットワークと言語の関わりの中で、伝統的文化様式は何で、現代特有の要素は何なのか。近世移民華人の記録でもある混用語的官話教本を通して、問題の所在を解明する手がかりを得ることができた。		
氏名	戸梶 民夫	所属	文学研究科
受入教員	伊藤 公雄		
業務内容	ヴァジュアル・イメージと親密圏に係る研究		
成果	研究テーマであるセクシュアリティ研究の充実という点でも、多くの知見を深めることができた。		

氏名	平田 知久	所属	人間・環境学研究科
受入教員	大澤 真幸		
業務内容	親密圏と公共圏を変化させつつあるグローバリゼーションの物質的基盤としての現代ITメディア理論的考察に関する研究		
成果	現代のITメディアに関する文献資料の収集と、フィールドワークによる調査を行うことで、ITメディアの理論研究に必要な知識を得ることができた。		
氏名	銭廣 承平	所属	人間・環境学研究科
受入教員	大澤 真幸		
業務内容	現代メディアに関する研究		
成果	現代メディアの受容形態の変容に関する文献資料等の整理の作業をすることで、現代メディアに関する基礎的な知識を得ることができた。		
氏名	Ernani Shoiti Oda	所属	文学研究科
受入教員	竹沢 泰子		
業務内容	人種主義に関する国際シンポジウムの補助		
成果	国際シンポジウムに参加したことで、国際的な環境で研究を報告することと、国内と海外の研究者との交流ということが経験できた。さらに、翻訳やテーブル起こしなどを行い、国際的なイベントの組織の働き方が理解できた。		
氏名	Pongsapitaksanti Piya	所属	文学研究科
受入教員	落合 恵美子		
業務内容	日本・中国・台湾外の家族像国際比較研究		
成果	日本、タイに限定したジェンダーの役割の比較調査のなかに新たに韓国、中国、台湾の事例と分析を付け加えることができた。		